



# 樹海

令和5年6月1日 第2号  
富良野市立樹海学校  
TEL 27-2307 FAX 27-2308

校長 小嶋 高德

## 「相互補完！樹海大運動会」

5月27日（土）の第2回樹海大運動会は、保育所の幼児、樹海学校の児童生徒とも、互いに励まし合い、精一杯力を発揮しカバーし合って勝利を目指す、楽しく感動的な運動会でした。競技も係も応援も、フルに活躍する姿を見て本当によく頑張ったと感じました。

前期課程の児童は保育所の子供たちを大きな声で応援し、また後期課程の生徒はリーダーシップを発揮してチームを引っ張り、いろいろな意味で児童生徒が選んだ今回の運動会メインテーマ「相互補完」が達成できたといえるでしょう。学校の規模は小さいですが、伝統を引き継ぎ、保育所と義務教育学校が連携し新たな歴史を作り上げ、その中で児童生徒は着実に成長しています。

また、久々に地域・来賓の皆様のご臨席を得ることができ、またPTA役員の皆様には会場準備に尽力していただきました。皆様のご声援とご協力に、心より感謝申し上げます。

## 「成長と親心」

小規模校と大規模校を比較したとき「人数が少ないと切磋琢磨することが少ない」とか「（一人ひとりを大事にするあまり）温室育ち」になりはしないかという心配がよくされます。その一方小規模校は一人ひとりが重要な役割を果たす経験が多くできるという、得がたい良さがあります。本校では運動会や学校祭などの行事では全員が出演・出演し、係としても役目を果たし、多くの貴重な経験が積めます。また、市内の意見発表の代表等に選ばれる確率は、大規模校では考えられないものです。さらに私の小中学時代を振り返ってみると、人数が多かったせいか顔も名前もよく覚えていない同学年生が結構いました。しかし本校の児童生徒の場合はそんなことはありません。地域保護者の皆様のご協力をいただいて樹海ならではの経験ができ、日々成長していることを感じます。

成長といえば、成長を願う親心を表すものとして有名なのが、「はえば立て 立てば歩めの 親心」という子どもの独り立ちを願う言葉です。子どもは永遠に親の庇護を受けるわけにはいかないものですから、親としては、もしも自分がいなくなった後を考えると少しでも早い子どもの成長を願うのは自然なことでしょう。

だからといって急ぎすぎも考えものです。樹海学校でも規模的に、子どもと教師が家族に近い関係になって、つい手を貸しがちになることもあり得ます。そうすると、試練を乗り越える経験が不足してしまいます。将来「忍耐力がない」とか「困難に遭うとすぐ挫折する」ということのないように、くじけそうになったとき、時には自分で立ち上がるよう見守る（慰め、励ます）のが、適切な「補完」であり、強い心を「成長」させることにつながるのではないかと考えています。適度な困難は人の成長にとって必要なことです。恥ずかしながら私の経験では、我が子が失敗したとき、簡単に手助けした時もありました。我が子が成人してから、冷静に「あれは子供の力にならないよ」と指摘されてしまいました……。見守りと手助けはどちらも必要で、適切に経験させることが学校や親の責任であり、成長を願う親心にかなうと考えています。皆様のご理解をお願いします。

# 修学旅行（9年） 函館～ルスツ～札幌



5月9日（火）から3泊4日の修学旅行に行ってきました。コロナ感染症対策も緩和され、基本的には行動制限のない旅行です。そのため、函館の夜景も自主研修も修学旅行生で賑わっていました。1日目はウポポイ見学、函館山。2日目は函館自主研修。3日目はルスツリゾート。4日目は札幌で専門学校体験学習でした。この4日間、寝食を共にした生徒の絆はさらに深まったことでしょう。今後も5人の力を合わせて樹海学校のリーダーとして活躍してくれることが楽しみです。

## 第2回樹海大運動会

5月27日（土）、第2回樹海大運動会が盛大に開催されました。コロナ感染症対策の緩和で、PTA種目が追加されるなど、地域と学校・保育所が一体となって盛り上がった素晴らしいイベントとなりました。樹海学校設立2年目の運動会は、練習の段階から9年生がリーダーとなり、当日も先頭に立って盛り上げていました。運動会での子どもたちの姿から児童と生徒の関係性の深まりが見られ、義務教育学校の1年生から9年生が共に学ぶ良さが確認できた素晴らしい運動会でした。



## 少年の主張大会

5月24日（水）富良野市子ども未来づくり事業の一環として開催された「少年の主張大会」では、樹海学校の生徒3名が参加しました。3名とも多くの観覧者を前にしても落ち着いた態度で発表することができました。自らの考えを堂々と話し、聞き手の心に響く発表内容でした。

☆優秀賞 幕田 寿々華（8年）  
『私のふるさと樹海』

☆奨励賞 井上 心（9年）  
『挨拶は人を笑顔にする』

☆奨励賞 齋藤 修羽（9年）  
『父から学んだこと』



## 6月行事予定

|    |   |                                       |
|----|---|---------------------------------------|
| 1  | 木 | 朝会<br>尿検査（2次）                         |
| 2  | 金 |                                       |
| 3  | 土 |                                       |
| 4  | 日 |                                       |
| 5  | 月 |                                       |
| 6  | 火 |                                       |
| 7  | 水 | 春季避難訓練<br>校内研修                        |
| 8  | 木 | 尿検査（2次予備日）                            |
| 9  | 金 |                                       |
| 10 | 土 |                                       |
| 11 | 日 |                                       |
| 12 | 月 | クラブ①                                  |
| 13 | 火 | 市教研班研修                                |
| 14 | 水 | 職員会議                                  |
| 15 | 木 | 音楽大行進                                 |
| 16 | 金 | いじめ撲滅集会                               |
| 17 | 土 |                                       |
| 18 | 日 |                                       |
| 19 | 月 |                                       |
| 20 | 火 | PTA環境整備                               |
| 21 | 水 | 中体連球技壮行会                              |
| 22 | 木 | 修学旅行（5・6年）<br>遠足（1～4年）                |
| 23 | 金 | 修学旅行（5・6年）<br>中体連球技大会<br>※遠足予備日（1～4年） |
| 24 | 土 | 中体連球技大会                               |
| 25 | 日 | 中体連球技大会                               |
| 26 | 月 |                                       |
| 27 | 火 | 期末テスト（7～9年）                           |
| 28 | 水 | プール学習（ふらっと）                           |
| 29 | 木 | 常任委員会<br>空びん古紙回収（午後）                  |
| 30 | 金 |                                       |

## 樹海大運動会反省会・歓迎会

第2回樹海大運動会終了後、保護者の皆様と教職員との懇親会を開催しました。このようなイベントは、コロナ禍において開催できず、樹海学校設立後初めての開催となりました。以前より保護者の皆様から、「先生方との交流の場を早くもちたい」との要望をたくさん頂いており、ようやく叶えられたことを大変うれしく思っています。今回の懇親会では、保護者の皆様との親睦をさらに深めることができました。ゆっくりと話ができる機会があり、お子様の新たな一面を知ることができたなど、大変貴重な時間を過ごすことができました。お忙しい中、ご参加いただき、誠にありがとうございました。

## 花壇のお花、ありがとうございます。

5月19日（金）、老節布寿老会のみなさんが学校正門の前の花壇にお花を植えていただきました。今度は子供たちと一緒に活動できるように考えています。ありがとうございました。

